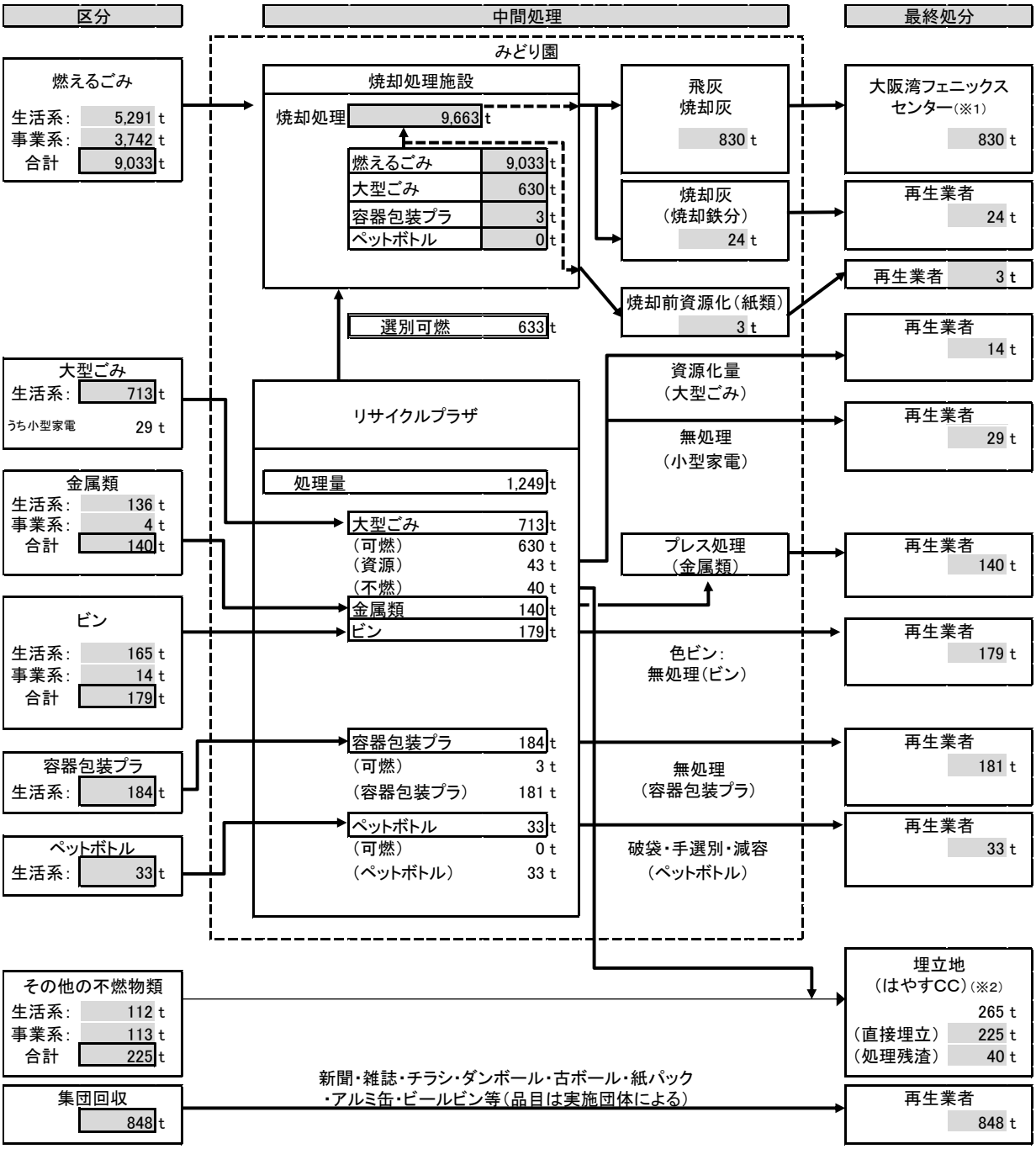
資料2

西脇市のごみの排出量及び処理状況等について（令和６年度速報値）

１　ごみ処理フロー

ごみの種類と処理のフロー（2024（令和６）年度）



（※1）大阪湾フェニックスセンター：大阪湾広域臨海環境整備センター。広域臨海環境整備センター法（昭和56年法律第76号）に基づき昭和57年に設立されました。

（※2）はやすＣＣ（みどり園はやすクリーンセンター）：西脇市にある一般廃棄物の管理型最終処分場です。2009（平成21）年１月にオープンし、20年間の計画でその他の不燃物類等を埋立処分しています。

2　ごみの排出形態別排出量

排出量全体としては、2024（令和６）年度は前年度と比較し、 280ｔ減少しました。

排出形態別では、2020（令和２）年度以降、生活系ごみの減少が続いており、2024（令和６）年度は前年度と比較し、約 350ｔ減少した一方、事業系ごみは約 260ｔ増加しています。

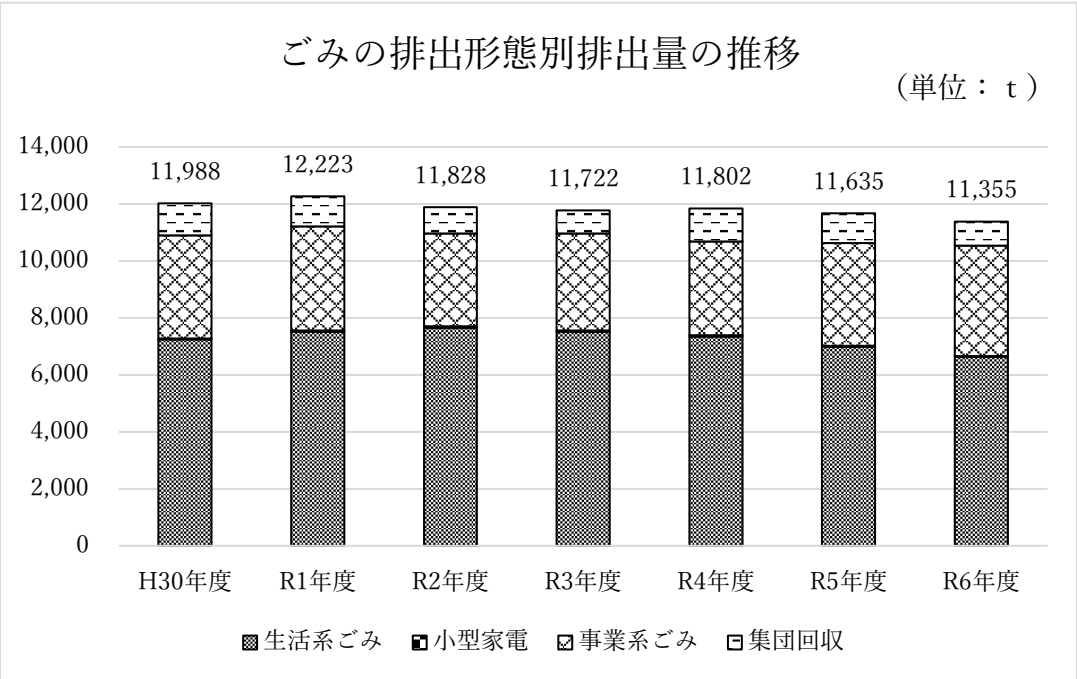
ごみの排出形態別排出量

単位：排出量＝t、排出割合＝%

	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合
生活系ごみ	7,243	60.4	7,517	61.5	7,652	64.7	7,515	64.1
（うち小型家電）	(33)	(0.3)	(40)	(0.3)	(55)	(0.5)	(47)	(0.4)
事業系ごみ	3,619	30.2	3,650	29.9	3,260	27.6	3,397	29.0
集団回収	1,126	9.4	1,056	8.6	916	7.7	810	6.9
合計	11,988	100.0	12,223	100.0	11,828	100.0	11,722	100.0

	R4年度		R5年度		R6年度	
	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合
生活系ごみ	7,346	62.2	6,983	60.0	6,634	58.4
（うち小型家電）	(40)	(0.3)	(38)	(0.3)	(29)	(0.3)
事業系ごみ	3,300	28.0	3,609	31.0	3,873	34.1
集団回収	1,156	9.8	1,043	9.0	848	7.5
合計	11,802	100.0	11,635	100.0	11,355	100.0

出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



３　ごみの種類別排出量

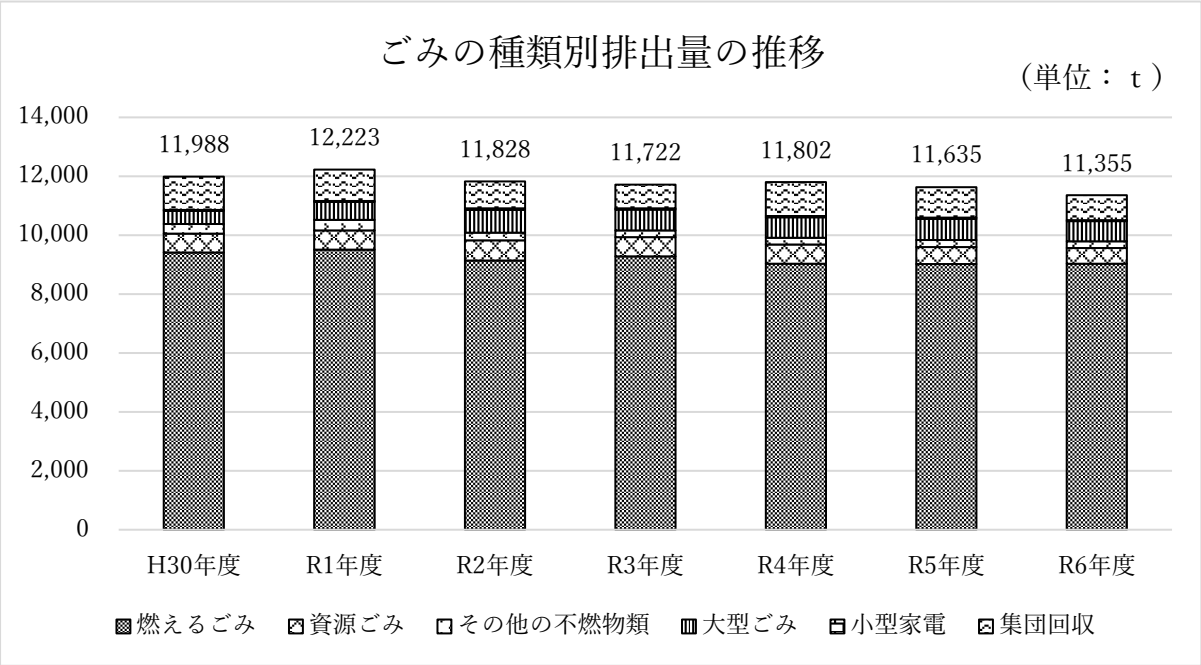
ごみの種類別排出量では、燃えるごみの排出量が2024（令和６）年度は前年度と比較し、僅かに増加していますがその他の項目は全て減少しています。

ごみの種類別排出量

単位：t

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
燃えるごみ	9,416	9,515	9,146	9,282	9,031	9,023	9,033
資源ごみ	640	650	683	650	656	577	536
その他の不燃物類	327	358	255	230	220	233	225
大型ごみ	446	604	773	703	699	721	684
小型家電	33	40	55	47	40	38	29
集団回収	1,126	1,056	916	810	1,156	1,043	848
合　計	11,988	12,223	11,828	11,722	11,802	11,635	11,355

出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



ごみの排出形態別種類別排出量

単位：t

				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
人　　口			人	40,918	40,454	39,999	39,328	38,803	38,296	37,789
生活系ごみ			t/年	7,243	7,517	7,652	7,515	7,346	6,983	6,634
	収集		t/年	6,785	6,901	6,849	6,787	6,626	6,241	5,940
		燃えるごみ	t/年	6,000	6,109	6,007	5,992	5,840	5,550	5,291
		資源ごみ	t/年	623	632	671	639	644	560	518
		その他の不燃物類	t/年	141	132	146	134	123	114	112
		大型ごみ	t/年	21	28	25	22	19	17	19
	直接搬入		t/年	425	576	748	681	680	704	665
		大型ごみ	t/年	425	576	748	681	680	704	665
	拠点回収		t/年	33	40	55	47	40	38	29
		小型家電	t/年	33	40	55	47	40	38	29
事業系ごみ			t/年	3,619	3,650	3,260	3,397	3,300	3,609	3,873
	許可業者による搬入		t/年	2,418	2,402	2,208	2,277	2,299	2,397	2,544
		燃えるごみ	t/年	2,387	2,376	2,192	2,264	2,282	2,376	2,527
		資源ごみ	t/年	12	13	7	6	8	12	11
		その他の不燃物類	t/年	19	13	9	7	9	9	6
	直接搬入		t/年	1,201	1,248	1,052	1,120	1,001	1,212	1,329
		燃えるごみ	t/年	1,029	1,030	947	1,026	909	1,097	1,215
		資源ごみ	t/年	5	5	5	5	4	5	7
		その他の不燃物類	t/年	167	213	100	89	88	110	107
集団回収			t/年	1,126	1,056	916	810	1,156	1,043	848
		紙類	t/年	899	830	693	615	946	849	654
		紙パック	t/年	6	8	8	7	7	5	6
		金属類	t/年	52	47	48	44	39	43	50
		ガラス類	t/年	0	0	0	0	0	0	0
		ペットボトル	t/年	26	24	22	21	24	21	22
		白色トレイ	t/年	2	2	2	2	3	2	2
		容器包装プラ	t/年	1	3	2	2	3	3	3
		プラスチック類	t/年	0	0	0	0	0	0	0
		布類	t/年	140	142	141	119	134	120	111
総排出量			t/年	11,988	12,223	11,828	11,722	11,802	11,635	11,355

出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料

ごみの排出形態別種類別排出量

単位：t

				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
人　　口			人	40,918	40,454	39,999	39,328	38,803	38,296	37,789
生活系ごみ			t/年	7,243	7,517	7,652	7,515	7,346	6,983	6,634
	収集		t/年	6,785	6,901	6,849	6,787	6,626	6,241	5,940
		燃えるごみ	t/年	6,000	6,109	6,007	5,992	5,840	5,550	5,291
		資源ごみ	t/年	623	632	671	639	644	560	518
		その他の不燃物類	t/年	141	132	146	134	123	114	112
		大型ごみ	t/年	21	28	25	22	19	17	19
	直接搬入		t/年	425	576	748	681	680	704	665
		大型ごみ	t/年	425	576	748	681	680	704	665
	拠点回収		t/年	33	40	55	47	40	38	29
		小型家電	t/年	33	40	55	47	40	38	29
事業系ごみ			t/年	3,619	3,650	3,260	3,397	3,300	3,609	3,873
	許可業者による搬入		t/年	2,418	2,402	2,208	2,277	2,299	2,397	2,544
		燃えるごみ	t/年	2,387	2,376	2,192	2,264	2,282	2,376	2,527
		資源ごみ	t/年	12	13	7	6	8	12	11
		その他の不燃物類	t/年	19	13	9	7	9	9	6
	直接搬入		t/年	1,201	1,248	1,052	1,120	1,001	1,212	1,329
		燃えるごみ	t/年	1,029	1,030	947	1,026	909	1,097	1,215
		資源ごみ	t/年	5	5	5	5	4	5	7
		その他の不燃物類	t/年	167	213	100	89	88	110	107
集団回収			t/年	1,126	1,056	916	810	1,156	1,043	848
		紙類	t/年	899	830	693	615	946	849	654
		紙パック	t/年	6	8	8	7	7	5	6
		金属類	t/年	52	47	48	44	39	43	50
		ガラス類	t/年	0	0	0	0	0	0	0
		ペットボトル	t/年	26	24	22	21	24	21	22
		白色トレイ	t/年	2	2	2	2	3	2	2
		容器包装プラ	t/年	1	3	2	2	3	3	3
		プラスチック類	t/年	0	0	0	0	0	0	0
		布類	t/年	140	142	141	119	134	120	111
総排出量			t/年	11,988	12,223	11,828	11,722	11,802	11,635	11,355

出典：みどり園資料及び兵庫県境整備課資料

４　１人１日当たりのごみ排出量

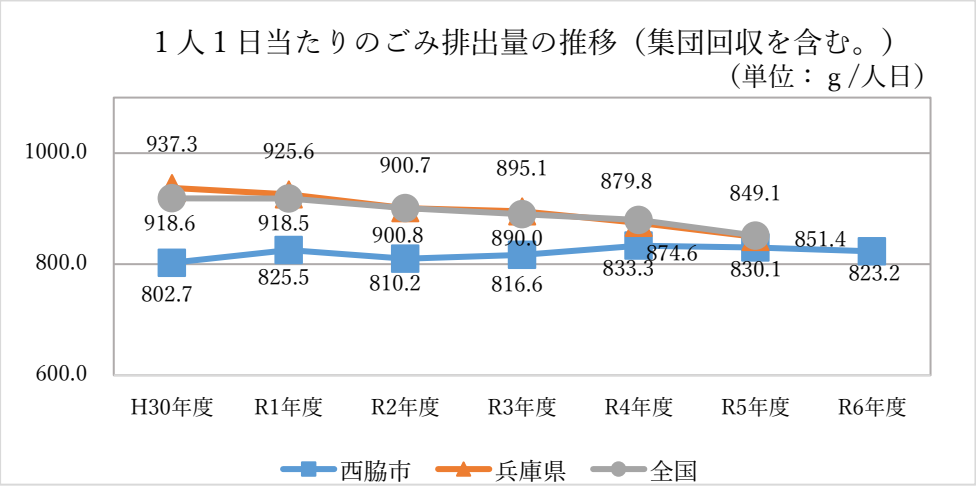
１人１日当たりのごみ排出量は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、集団回収を含む量については、僅かに減少しており、集団回収量を除く量については、僅かに増加しています。

１人１日当たりのごみ排出量（集団回収を含む。）

単位：g/人日

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
西脇市	802.7	825.5	810.2	816.6	833.3	830.1	823.2
兵庫県	937.3	925.6	900.7	895.1	874.6	849.1	
全国	918.6	918.5	900.8	890.0	879.8	851.4	

出典：環境省一般廃棄物処理実態調査結果

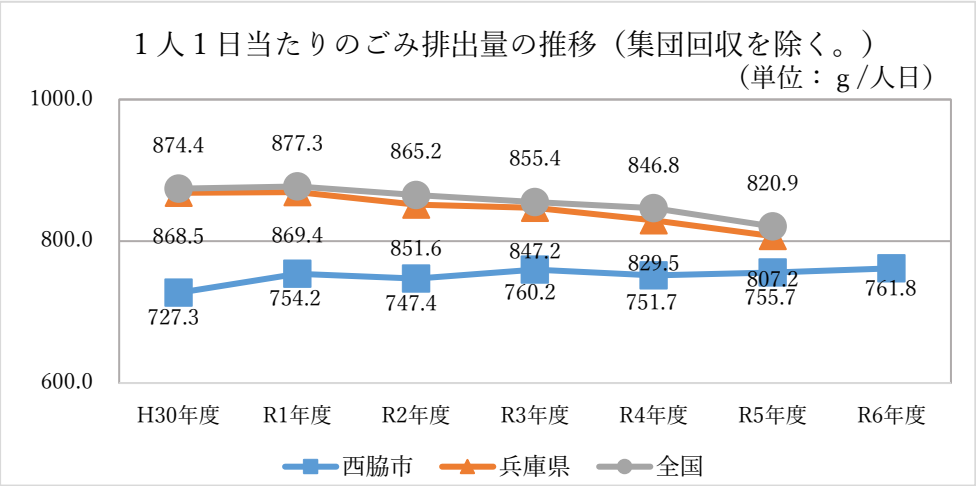


１人１日当たりのごみ排出量（集団回収を除く。）

単位：g/人日

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
西脇市	727.3	754.2	747.4	760.2	751.7	755.7	761.8
兵庫県	868.5	869.4	851.6	847.2	829.5	807.2	
全国	874.4	877.3	865.2	855.4	846.8	820.9	

出典：環境省一般廃棄物処理実態調査結果



5　焼却処理量

みどり園では燃えるごみ（資源化可能物を除く。）と大型ごみ等の中間処理残渣（可燃分）を対象に焼却処理を行っています。

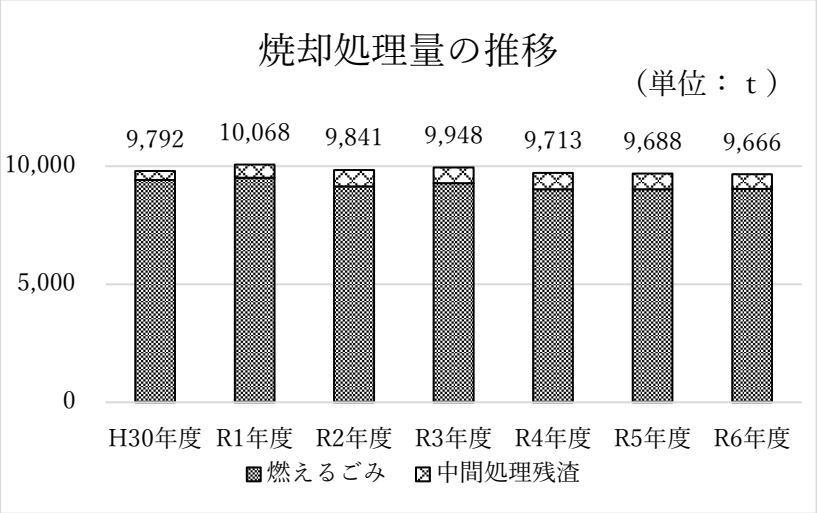
焼却処理量は、2021（令和３）年度以降減少が続いており、2024（令和６）年度は前年度と比較し、22ｔ減少しました。

焼却処理量

単位：t

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
燃えるごみ	9,416	9,515	9,146	9,282	9,031	9,023	9,033
中間処理残渣	376	553	695	666	682	665	633
合　　計	9,792	10,068	9,841	9,948	9,713	9,688	9,666

出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



6　最終処分量

みどり園では、ガラスや陶器等の不燃ごみや焼却灰等を対象に最終処分（埋立処分）を行っています。

直接埋立分（焼却や破砕等の中間処理を経ずに埋め立てるもの。）は主にはやすクリーンセンターへ、処理残渣埋立分（焼却や破砕等の中間処理を行ったものの資源化ができないため埋め立てるもの。焼却灰や不燃ごみ等の処理残渣が該当）は主に大阪湾フェニックスセンターに搬入しています。

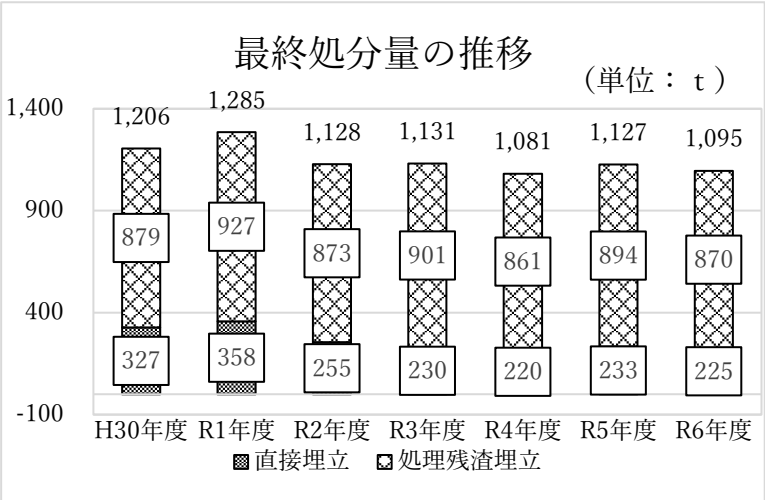
最終処分量は、2020（令和２）年度以降 1,100ｔ前後で横ばいに推移しています。

最終処分量

単位：t

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
直接埋立	327	358	255	230	220	233	225
処理残渣埋立	879	927	873	901	861	894	870
合　　計	1,206	1,285	1,128	1,131	1,081	1,127	1,095

出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



7　不法投棄ごみ回収量

本市では、公益社団法人西脇・多可シルバー人材センターに環境美化パトロール事業を委託し、環境美化向上のための不法投棄調査や啓発看板の設置及び不法投棄防止ネットの補修、広報車等による街頭啓発を実施しています。

環境美化パトロールによる不法投棄ごみの回収量は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、 310kg減少しています。

不法投棄ごみ回収量

単位：kg

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
環境美化パトロールによる回収量	4,070	2,130	2,150	2,020	2,160	1,830	1,520

出典：西脇市環境課資料

8　集団回収量

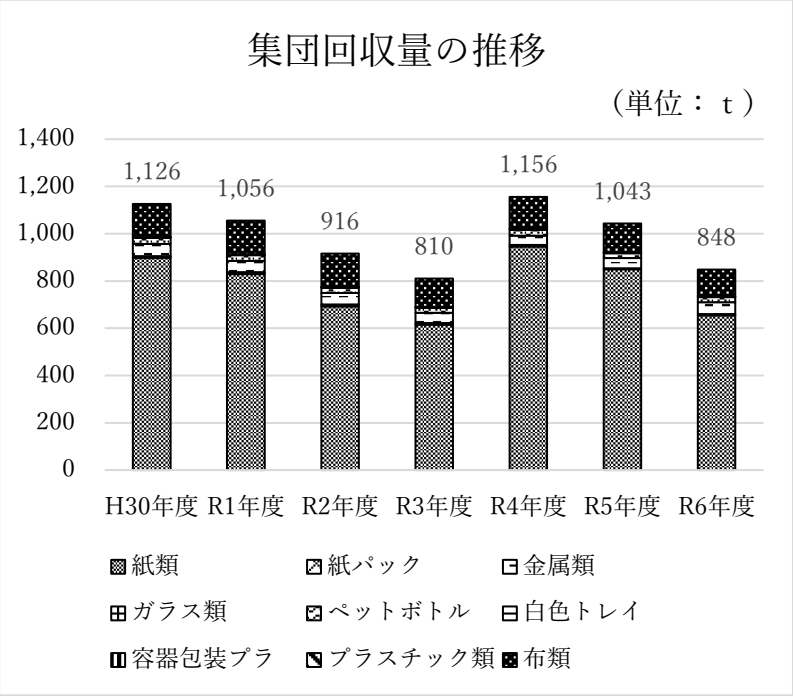
集団回収量の内訳は、紙類が最も多くなっていますが、2024（令和６）年度は前年度と比較し、約23％減少しています。

集団回収量の内訳

単位：t

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
団体数		63	63	61	61	63	63	60
紙類		899	830	693	615	946	849	654
	地域回収	853	784	646	541	649	563	503
	店頭回収	46	46	47	74	297	286	151
紙パック		6	8	8	7	7	5	6
	地域回収	0	1	1	0	0	1	0
	店頭回収	6	7	7	7	7	4	6
金属類		52	47	48	44	39	43	50
	地域回収	42	39	40	35	28	33	41
	店頭回収	10	8	8	9	11	10	9
ガラス類		0	0	0	0	0	0	0
	地域回収	0	0	0	0	0	0	0
	店頭回収	0	0	0	0	0	0	0
ペットボトル		26	24	22	21	24	21	22
	地域回収	0	0	0	0	0	0	0
	店頭回収	26	24	22	21	24	21	22
白色トレイ		2	2	2	2	3	2	2
	地域回収	0	0	0	0	0	0	0
	店頭回収	2	2	2	2	3	2	2
容器包装プラ		1	3	2	2	3	3	3
	地域回収	0	0	0	0	0	0	0
	店頭回収	1	3	2	2	3	3	3
プラスチック類		0	0	0	0	0	0	0
	地域回収	0	0	0	0	0	0	0
	店頭回収	0	0	0	0	0	0	0
布類		140	142	141	119	134	120	111
	地域回収	140	142	141	119	134	120	111
	店頭回収	0	0	0	0	0	0	0
小計	地域回収	1,035	966	828	695	811	717	655
	店頭回収	91	90	88	115	345	326	193
合　計		1,126	1,056	916	810	1,156	1,043	848

出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



9　小型家電回収量

本市では、使用済小型家電の拠点回収を実施しており、市内７か所のほかみどり園に回収ボックスを設置しています。回収後は再生業者に売却し、有用な金属類がリサイクルされています。

2024（令和６）年度の小型家電回収量は前年度と比較し、減少しています。

小型家電回収量

単位：t

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
回収量	33	40	55	47	40	38	29

出典：みどり園資料

10　資源ごみ収集量

資源ごみの分別回収は、計画収集と許可収集に分かれます。

計画収集量は、家庭からごみステーションへ排出され、みどり園が収集した資源ごみの量です。

許可収集量は、許可業者が事業所から収集し、みどり園へ搬入した資源ごみの量です。

計画収集量は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、約40ｔ減少しました。品目別でみると、金属類の減少幅が大きく、2024（令和６）年度は前年度と比較し、約９％減少しています。

許可収集量は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、僅かに減少しました。

資源ごみ収集量

単位：t

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画収集（生活系）	容器包装プラ	226	228	235	227	230	202	184
	ペットボトル	29	32	34	34	37	32	33
	金属類	165	168	194	186	184	150	136
	ビン	203	204	208	192	193	176	165
	合計	623	632	671	639	644	560	518
許可収集（事業系）	容器包装プラ	0	0	0	0	0	0	0
	ペットボトル	0	0	0	0	0	0	0
	金属類	0	0	0	0	0	0	0
	ビン	12	13	7	6	8	12	11
	合計	12	13	7	6	8	12	11

出典：みどり園資料

11　資源ごみ持込み量

資源ごみ持込み量は、みどり園に市民自ら直接持ち込んだ資源ごみの量です。

金属類やビンが主となっており、横ばいで推移しています。

資源ごみ持込み量

単位：t

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
容器包装プラ	0	0	0	0	0	0	0
ペットボトル	0	0	0	0	0	0	0
金属類	3	2	3	3	2	3	4
ビン	2	3	2	2	2	2	3
合計	5	5	5	5	4	5	7

出典：みどり園資料

12　焼却灰からの鉄分回収量

みどり園では、焼却灰から鉄分を回収しています。回収後は再生業者に売却し、鉄分が有価金属としてリサイクルされています。

焼却灰からの鉄分回収量は、横ばいで推移しています。

焼却灰からの鉄分回収量

単位：t

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
回収量	26	25	26	24	23	25	24

出典：みどり園資料

13　資源化率とリサイクル率

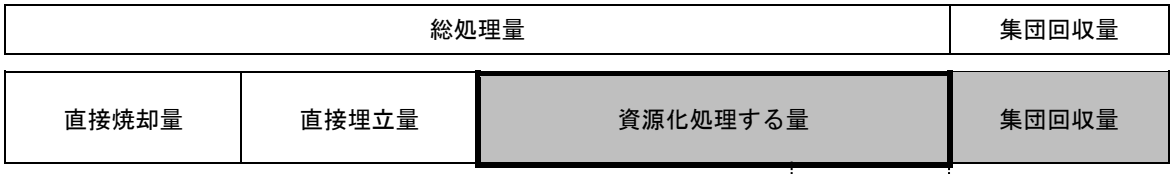
資源化率とリサイクル率について

基本計画では、本市独自の指標として「資源化率」を用いて、目標値の設定を行いました。

「資源化率」とは、総処理量と集団回収量の合計に対する、資源化処理する量（発生量ベース）に集団回収量を加えた合計の割合をいいます。なお、資源化処理する量とは、資源化処理を経ずに直接焼却された量や直接埋立処分された量以外の量をいいます。

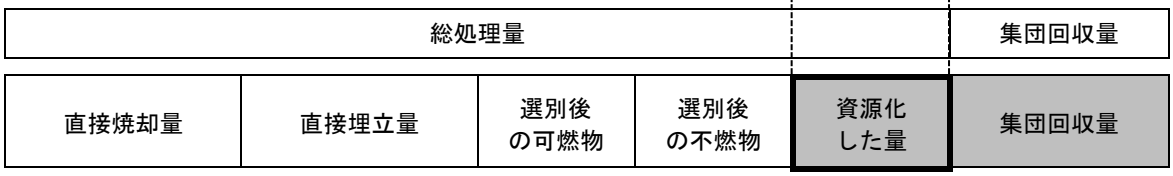
なお、環境省等で使用されているリサイクル率は、総処理量と集団回収量の合計に対する、資源化した量（直接資源化量と中間処理後再生利用量）に集団回収量を加えた量の割合をいいます。

≪資源化率≫



資源化率（%）＝（資源化処理する量+集団回収量）
／（総処理量+集団回収量）×100

≪リサイクル率≫



リサイクル率（%）＝（資源化した量+集団回収量）
／（総処理量+集団回収量）×100

⑴　資源化量

資源化量は資源化処理する量と集団回収量の和をいいます。

資源化処理する量は、2020（令和２）年度まで増加が続きましたが、2021（令和３）年度から2024（令和６）年度まで４年連続して減少しました。

集団回収量は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、約 200ｔ減少しました。

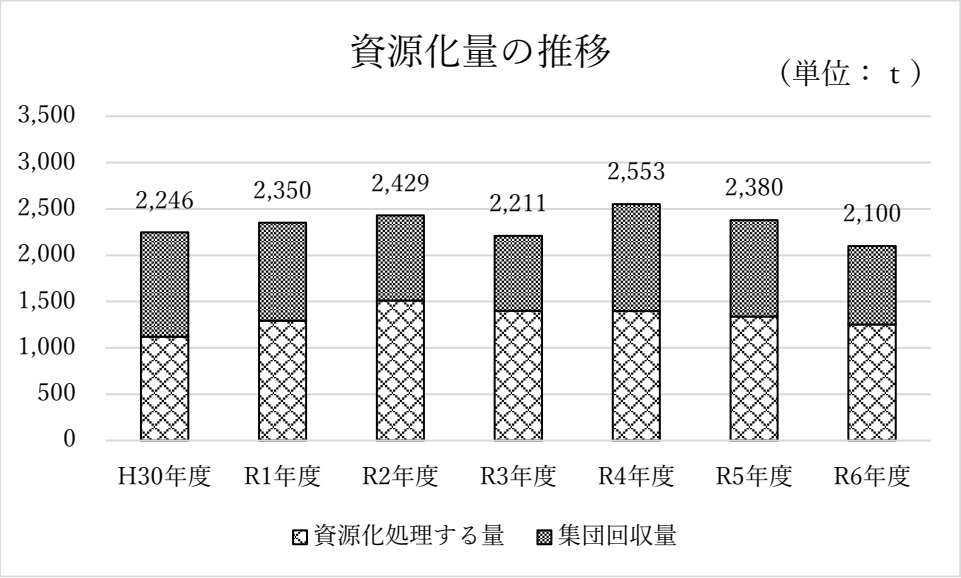
資源化量は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、 280ｔ減少しました。

資源化量の内訳

単位：t

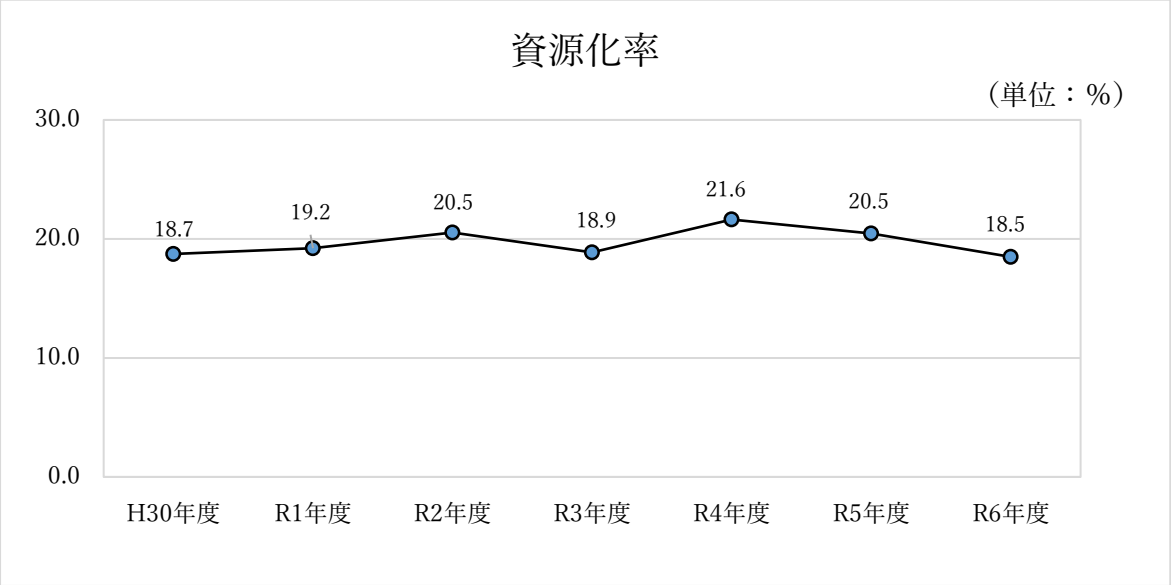
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
資源化処理する量	1,120	1,294	1,513	1,401	1,397	1,337	1,252
集団回収量	1,126	1,056	916	810	1,156	1,043	848
合計	2,246	2,350	2,429	2,211	2,553	2,380	2,100

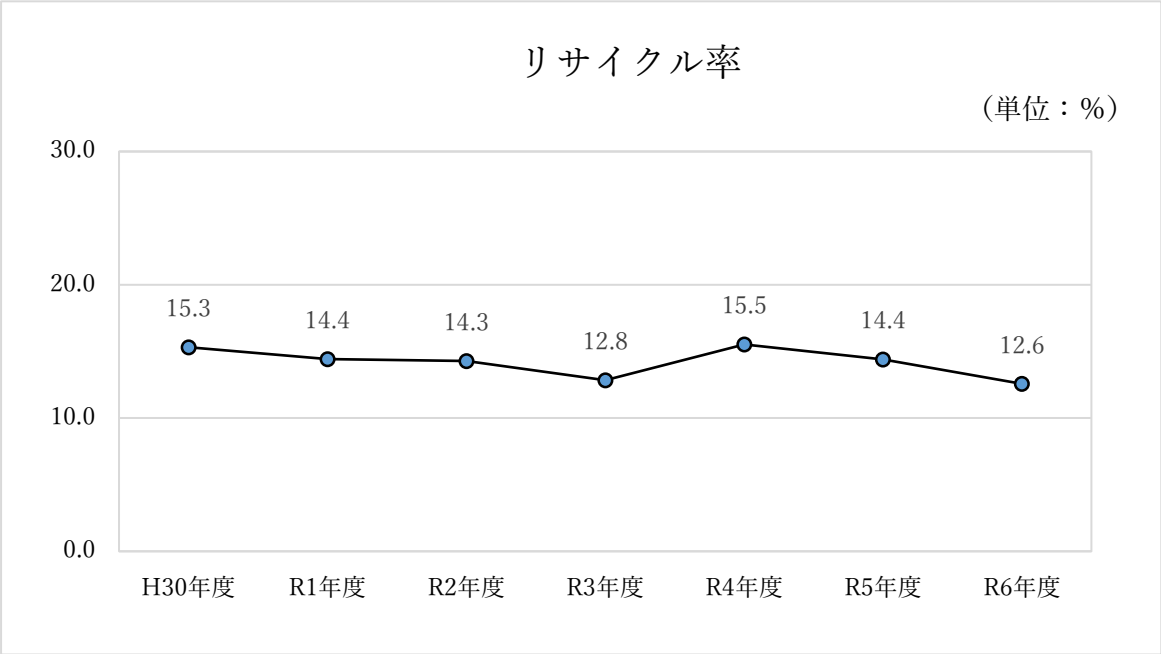
出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



⑵　資源化率

資源化率は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、 2.0ポイント減少しました。



⑶　リサイクル率

リサイクル率は、2024（令和６）年度は前年度と比較し、 1.8 ポイント減少しました。